

よって使用されるすべての IP アドレスと、Cisco ICM サーバのその他すべての接続先が含まれます。LMHOSTS 名前解決は WINS サーバが行うものと同等です。その名前解決には、各 ICM サーバのパブリックアドレスと関連付けられたアドレスのみが含まれます。たとえば、ネットワークコンピュータ -- ネットワークコンピュータに現われるアドレス LMHOST ファイルにおよびサーバだけあります。

次に、例を示します。CallRouterA は、プライベート アドレスおよびプライベート高優先順位アドレスで CallRouterB と通信します。MDS プロセスが起動する際には、gethostbyname ルックアップが実行され、プロセス自体のソケットに使用するアドレスと、プライベート ネットワーク上のピアサーバの IP アドレスが要求されます。CallRouter 上の CCAgent プロセスがソケットをビジブルアドレスおよびビジブル高優先順位アドレスにバインドすることにより、ペリフェラルゲートウェイの PGAgent プロセスがこれらのルータに接続できます。CCAgent は gethostbyname ルックアップを実行し、CCAgent のポートのバインド先アドレスを調べます。また、PGAgent は HOSTS ファイルのルックアップを実行し、CallRouter のビジブルアドレスおよびビジブル高優先順位アドレスに接続する方法を調べます。

PG から CallRouter に対して net use コマンドを実行すると、コマンドは LMHOSTS ルックアップを実行し、CallRouter のホスト名と関連付けられた 1 つのアドレスのみを含めます。

ICM は DNS サーバと WINS サーバの代替として HOSTS ファイルと LMHOSTS ファイルを使用します。ICM サーバは Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP; ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル) ではなく静的なアドレス セットを使用するため、HOSTS ファイルと LMHOSTS ファイルのメンテナンスはきわめて管理が容易です。HOSTS と LMHOSTS の使用により、正常に稼働している DNS または WINS サーバという要件が取り除かれます。ICM サーバは、WINS または DNS サーバが利用可能で正常に稼働しているという状態には依存しません。ICM サーバは多くの場合、独立したドメイン内や、また他の顧客サーバから物理的 (または論理的) に独立したデータ ネットワーク上に存在します。

HOSTS ファイルと LMHOSTS ファイルはどちらも、すべての ICM サーバ上の `\winnt\system32\drivers\etc` ディレクトリに置かれます。

Logger サーバ上の HOSTS ファイルと LMHOSTS ファイルの修正のみを行うことをお勧めします。Logger サーバはプライマリドメインコントローラ (PDC) で、すべてのシステムはこれに接続するので、常に利用できるはずで、集中的に管理および制御されるこの場所にマスターの HOSTS ファイルと LMHOSTS ファイルを保持し、[sendall.bat](#) を使用して、すべての ICM サーバに変更された HOSTS ファイルと LMHOSTS ファイルを伝搬します。

関連情報

- [sendall.bat コマンドを使用して ICM ノード・ホスト・ファイルをアップデートする方法](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)